

February.2026

TAKUSUI No.832

たけふ

JFグループ兵庫



特集 「碧く豊かな海」の実現に向けて

CONTENTS

2 特集「碧く豊かな海」の実現に向けて

4 輝く 若手漁業者インタビュー

6 栽培漁業の現場から

7 ひょうご海の子作品展 作文部門受賞者決定!!

8 ようそろ／令和8年度兵庫県漁村子弟育英生募集／
浜のイベントカレンダー

9 兵庫JCC通信／協同組合人養成講座の開催

10 ひょうご海の子作品展 絵画部門受賞者決定!!

漁業関係者の粘り強い取り組みが実を結び、瀬戸内海環境保全特別措置法の2度の改正や栄養塩類管理計画の整備総合計画が改定されて下水処理場から排出される処理水中の窒素濃度の上限が大幅に引き上げられ、碧く豊

策定などを経て、平成30年9月に「播磨灘流域別下水道整備総合計画」が、令和7年12月に「大阪湾流域別下水道整備総合計画」が改定されて下水処理場から排出される処理水中の窒素濃度の上限が大幅に引き上げられ、碧く豊

大阪湾流域別下水道整備総合計画基本方針(国土交通省近畿地方整備局)

大阪湾は複数府県にまたがることから、まず国土交通省近畿地方整備局が令和6年3月に策定した大阪湾流域別下水道整備総合計画の基本方針で、T-Nなど栄養塩類に関する目標値が大きく引き上げられました。

【基本方針の骨子】

大阪湾に係る下水処理場の整備目標(年間平均値) (単位:mg/L)

改定前(H20)			改定後(R5)		
項目	T-N	T-P	項目	T-N	T-P
大阪湾流域内の下水処理場	8	0.8	大阪湾流域内の下水処理場	20	1.5

大阪湾に係る兵庫県の目標負荷量(排出負荷量) (単位:t/日)

改定前(H20)			改定後(R5)		
項目	T-N	T-P	項目	T-N	T-P
兵庫県	15	1.4	兵庫県	29	2.0

ただし、瀬戸内海環境保全特別措置法(令和3年6月改正)に規定する栄養塩類管理計画制度に基づき、栄養塩類の能動的運転管理を実施する処理場においては、目標負荷量に縛られず、水質環境基準が守られる範囲内で栄養塩類管理計画で定めた栄養塩類増加措置の対象とする物質を排出することが出来る。

大阪湾流域別下水道整備総合計画(兵庫県)

国が示した基本方針を踏まえて令和7年12月に県が総合計画を改定し、多くの施設でT-Nなど栄養塩類の計画処理水質を大きく引き上げるとともに、大阪湾西部の4下水処理場において計画の範囲内で可能な限り窒素の放流濃度を高める栄養塩類管理運転の本運用を開始します。

【総合計画の骨子】

垂水処理場、淡路・東浦浄化センター、津名浄化センター、洲本環境センターにおいて栄養塩類管理運転の本運用を進める。計画処理水質の範囲内において可能な限りT-Nの放流濃度を高める運転管理に努める。

大阪湾に係る各下水処理場の整備目標(年間平均値) []内は改定前 (単位:mg/L)

処理施設の名称等	処理水質(T-N)	処理水質(T-P)
① 垂水処理場など4施設	35 [7.5~8]	1.7 [0.8]
② 東灘処理場など9施設	21 [7.5~9]	1.5 [0.8]
③ 広田浄化センター	21 [21]	1.5 [1.4]
④ 武庫川下流浄化センターなど2施設	20 [8]	1.5 [0.8]
⑤ 武庫川上流浄化センター	8 [8]	0.8 [0.8]

播磨灘流域別下水道整備総合計画(兵庫県)

平成30年9月に全国で初めて『季節別の処理水質』が位置付けられた「播磨灘流域別下水道整備総合計画」を県が策定し、多くの施設でT-Nなど栄養塩類の計画処理水質を引き上げるとともに、24の下水処理場において季節別運転の本運用が開始されました。

【総合計画の骨子】

沿岸部に位置する下水処理場(24施設)において、豊かな海の実現のための取り組みを実施する

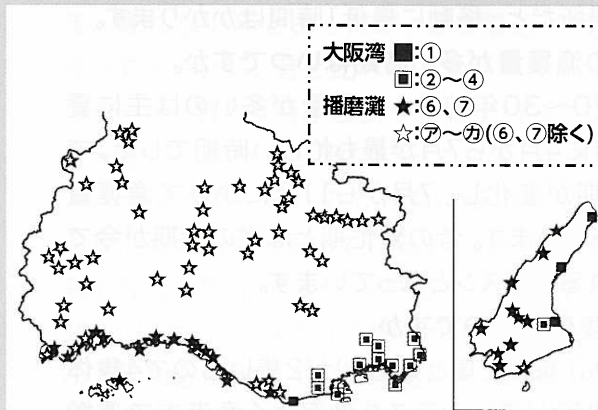
冬季に処理場からの放流水中の全窒素濃度を引き上げる季節別処理水質を設定し、季節別運転の本運用を開始する(3施設)
⑥加古川下流・二見・五色浄化センター
季節別運転を試行し、本運用への移行を目指す(21施設)
⑦船上・高砂・伊保・揖保川・家島・室津・相生・福浦・北淡・一宮・津井・賀集・福良・阿万浄化センター、松帆・湊浄化センター、市・榎列浄化センター、八木・榎列浄化センター、大的・東部・中部析水苑、赤穂下水管理センター
豊かな海の実現に配慮した運転管理を配慮規程として設定(24施設)
配慮規程:処理水質の範囲内において可能な限り全窒素の放流濃度を高める運転管理に努める

播磨灘に係る各下水処理場の整備目標(年間平均値) []内は改定前 (単位:mg/L)

処理施設の名称等	処理水質(T-N)	処理水質(T-P)
⑦加古川下流浄化センターなど3施設	40 [12~28] ※1	3.0 [3.0]
①家島浄化センターなど46施設	30 [10~12]	3.0 [0.5~3.0]
②中部析水苑など14施設	30 [28]	3.0 [3.0]
⑤揖保川浄化センターなど2施設	30 [50]	3.0 [3.7]
④玉津浄化センターなど2施設	25 [10]	2.5 [2.5]
③津井浄化センターなど12施設	20 [10] ※2	2.0 [0.5] ※2
⑧加古川上流浄化センター	9 [10]	2.5 [2.5]

※1 季節別処理水質40mg/L(11月~4月)、30mg/L(5月~10月) ※2 新たな2施設の改定前の処理水質は不記載

計画処理水の窒素濃度を上げた等の処理場位置図



播磨灘流域では79施設で処理水の窒素濃度の上限引き上げなどが行われたのね。このうち24施設では冬季に窒素濃度を可能な限り高めているわ。

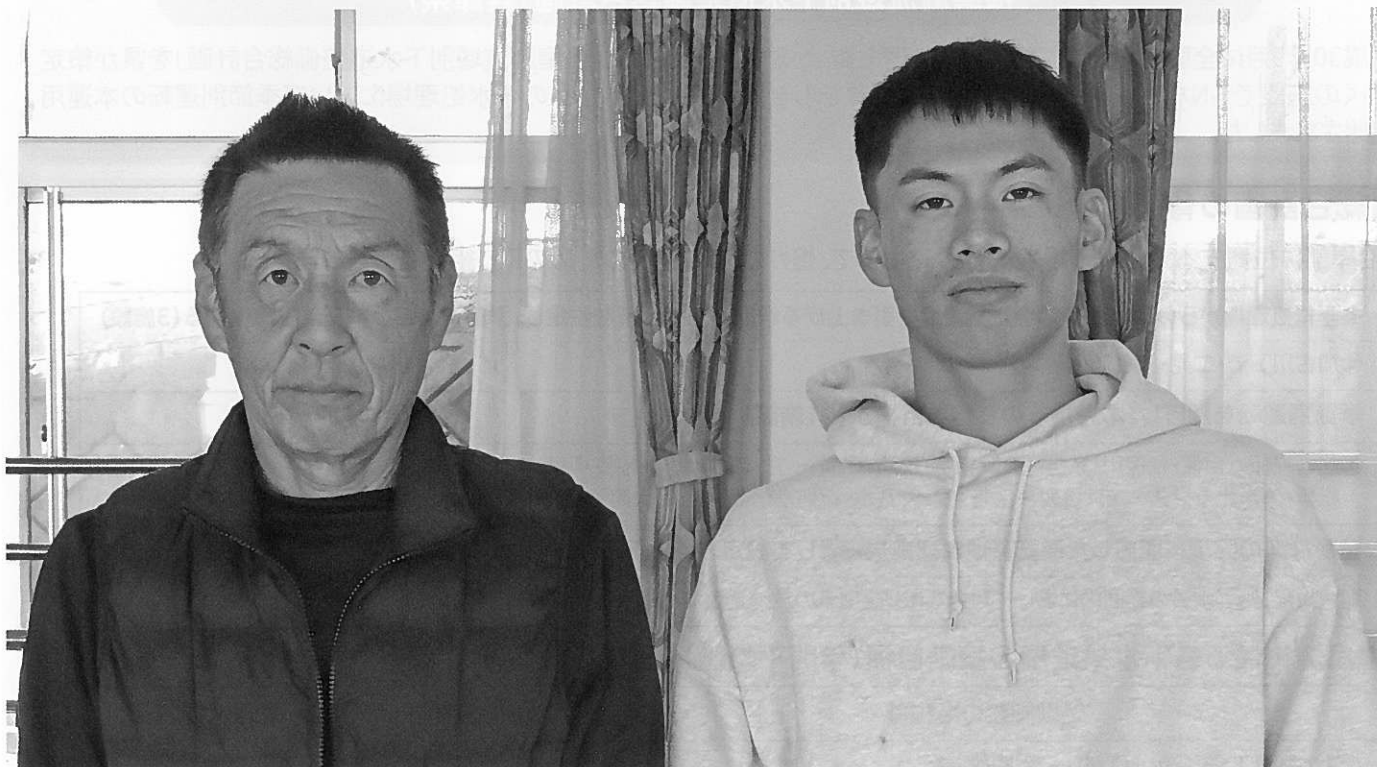
大阪湾流域では18施設で処理水の窒素濃度の上限引き上げなどが行われたのね。このうち4施設では可能な限り窒素濃度を通年高めているわ。

豊かな海の実現に向けた取り組みへの理解が随分深化したね。瀬戸内海の窒素濃度が県条例の下限値を上回るよう引き続き漁業者もがんばろう。



輝く 若手漁業者インタビュー

南淡漁業協同組合 まつもと りょうき
松本 陵樹さん



松本智之さん(親方)

松本陵樹さん

今回は南淡漁業協同組合の松本陵樹さんにお話を伺いました。

親方の松本智之さんにも同席いただきました。

●自己紹介をお願いします。

(陵樹さん) 松本陵樹です。24歳です。南あわじ市灘出身です。

●着業して何年目ですか？

(陵樹さん) 5年目になります。

●漁業種類について教えてください。

(陵樹さん) 船びき網漁業です。

●漁師になろうと思ったきっかけは？

(陵樹さん) 船に乗ってよく釣りに行っていたので、子供の頃からなろうと思っていました。

●漁師になることについて家族の反応はどうでしたか。

(陵樹さん) 喜んでくれたと思います。

●漁師になろうと思ったきっかけから着業するまでの過程について教えてください。

(陵樹さん) 専門学校に進学していましたが、コロナの影響で2年生の初めから半年間ぐらい学校が休校

になりました。その時に淡路に戻り祖父と一緒に船に乗ってシラス漁に行っていました。祖父からシラス漁について教えてもらっていたので、この時期に着業することを決めました。

●1日をどの様に過ごされていますか？

(陵樹さん) 出港は午前7時、網上げは午後3時と決まっています。漁に出る場所によって、終了時間は異なります。たとえば、午後3時半に終わることもあれば、日により午後5時を過ぎることもあります。網入れは、近場であれば出港後10～15分ほどで行えますが、遠い場所だと、移動に最低1時間はかかります。

●シラスの漁獲量が多い時期はいつですか。

(親方) 20～30年前は、漁獲量が多いのは主に夏までで、特に4月から7月が最も忙しい時期でした。でも今は時期が変化し、7月から11月にかけて漁獲量が多くなっています。昔の繁忙期とは逆の時期が今ではよく獲れるシーズンとなっています。

●船は何隻体制なのですか。

(陵樹さん) 網船2隻と運搬船が2隻いるので4隻体制です。鮮度が良いシラスを効率よく漁港まで運搬

できます。

●休日はどのように過ごされていますか？

(陵樹さん) ほとんど釣りに行っています。海釣りよりも池釣りの方が多いです。海釣りにも行きますが、釣れる時期が少ないので池釣りの方が多いです。たとえば、アオリイカなら10月の1ヶ月だけとか。朝から海釣りに行って昼から池釣りに行ったりもします。(笑)

(親方) 海釣りができない時は朝から池釣りに行っています。釣りに行く場所も愛媛や琵琶湖などあちこち行っているようです。仕事が午後3時半頃に終わる時には、家に戻らんとそのまま釣りに行くので、ほとんど釣りに費やしています。(笑)

●実際に着業してみていかがですか？

(陵樹さん) 魚がたくさん獲れた時はうれしいです。天候が悪い時はやっぱり怖いと思います。体力的には網船に乗っているため、それほど疲れは感じていません。ローラーで網を上げているので。

●そんな陵樹さんのことを親方の智之さんはどう思っていましたか？

(親方) よくやっていると思っています。専門学校が休校の時期に、半年間、祖父が横について指導をしていました。本人もそこで仕事に対する自信がついてきたのかなと思っています。祖父とは約3年半一緒に船に乗り指導を受けていました。

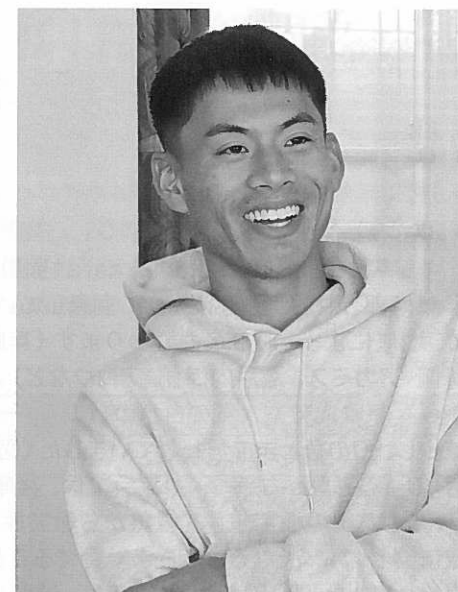
●最近の水揚げや海で何か思うことがありますか？

(陵樹さん) 漁師になって1～2年目は魚がすごく獲れていた。その時期と比べると魚が減っているように感じます。

(親方) 漁獲量については30年前からよく獲れる年、獲れない年とあったが、ここ最近は獲れる量が減ってきている。昔と比べると沖に行く日数も減ってしまった。昔は4月からシラス漁に行っていたが、今は5月10日前後から漁に行っている。今年は12月の漁が全然だめだったので11月に終漁した。魚が獲れる期間が年々短くなっているように思います。水温が高くなって環境の変化を感じることもあります。サメ、イルカ、海ガメがよく網にかかってくる。海ガメなんて昔なら10年に1回かかるかどうかだった。ここ3年は海ガメやサメがよくかかってしまう。特にサメは



松本智之さん(親方)



松本陵樹さん

シラスが入っている袋網を噛んでやぶってしまい大きな穴が空いてしまうのでやっかいです。獲れたシラスがなくなってしまったこともあります。

●今後の抱負をお願いします。

(陵樹さん) これまで一緒に仕事をしている方に頼ることが多かったので、今後は一人でもしっかりやるように頑張っていきたいです。

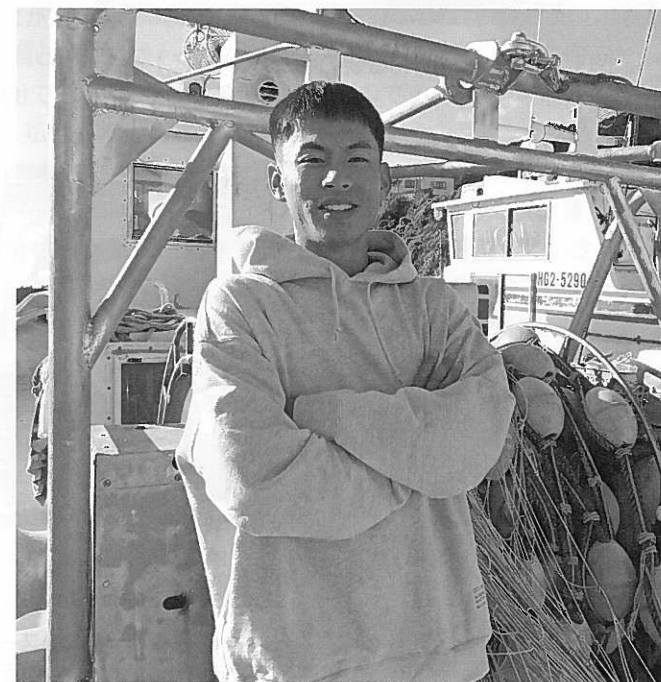
●これから漁師を目指す方へのメッセージをお願いします。

(陵樹さん) 釣りなど好きな人ならいい仕事だと思います。

●陵樹さんへのメッセージをお願いします。

(親方) よくやっているの、ケガに気を付けて、これまでもと同じく仕事をしてもらいたい。

●本日はありがとうございました。



栽培漁業の現場から

(公財) ひょうご豊かな海づくり協会
主任 櫻井 遼

キジハタ (Epinephelus akaara: 図1) は本州から朝鮮半島南部、中国、台湾あたりに生息しているハタ科の魚種で、地域によって呼び名も変わります(兵庫県下では、日本海側:アカミズ、瀬戸内海側:アコウなど)。その食味と食感から兵庫県内でも人気の白身の魚です。一時期は漁獲量が減少し、幻の魚とまで言われていました(図2)。そこで、(公財) ひょうご豊かな海づくり協会では、兵庫県から委託を受け、キジハタの種苗生産(親魚から卵を採ってふ化させ、外敵に襲われにくくなる大ききまで育てること)と放流事業を開始しました。2013年~2015年は、量産技術開発として試験的に実施し、2016年より本格的に事業化となりました。放流効果の高い(放流場所からあまり泳いで出ていかない)魚種のため、放流後は漁業者さんから、よく採れるようになったとのうれしい声を聞かせてもらっています。スーパーでもちょくちょく見られるようになってきたので、高価ではありますが、皆様のお口に入る機会も増えてきたかと思えます(図3)。生の薄造りで食べた場合と、火を通して食べた場合で全く違った食感となる、とてもおいしい魚です。

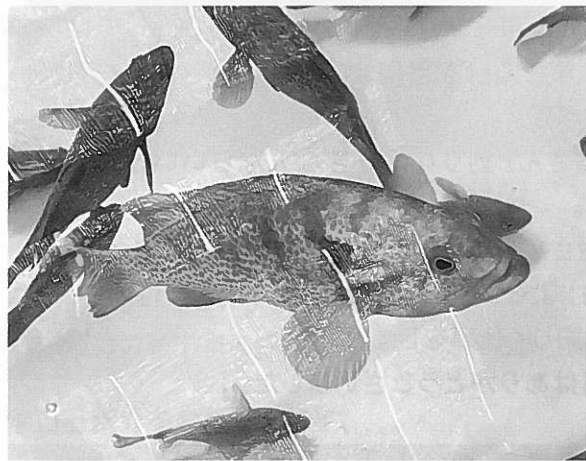


図1 種苗生産に用いる親のキジハタ(親魚)

キジハタは他の魚種よりも種苗生産に手間のかかる魚です。ふ化した直後には水面に浮いて死んでしまう浮上死、水槽の底に沈んで死んでしまう沈降死、最初に餌を取れず死んでしまう初期摂餌失敗死等で大量に死んでしまいます。また、それらをクリアしても、最後に同じ兄弟同士で共食いをしてしまい、死んでしまうという難関もあります。そういった関門を1つずつクリアし、兵庫県ではキジハタ生産数・放流数が増加していきました。図2は兵庫県内のある4漁協のキジハタ漁獲量の年ごとの推移と、兵庫県のキジハタ放流尾数のグラフです(キジハタは放流後に漁獲可能サイズへと成長するまで2年かかるため、ここでは漁獲年の2年前の放流尾数としています)。このように、放流尾数が増加すると、漁獲量も増加するといった関係性が見られそうです。

しかし、放流尾数が増えて漁獲量も増えると、需要と供給のバランスが崩れ、魚価が下落する恐れもあります。今後も漁業者さんの安定収入となるためには、漁獲量が増加しても魚価が落ちないようにする仕組み(ブランド化等)も考えていかなければなりません。

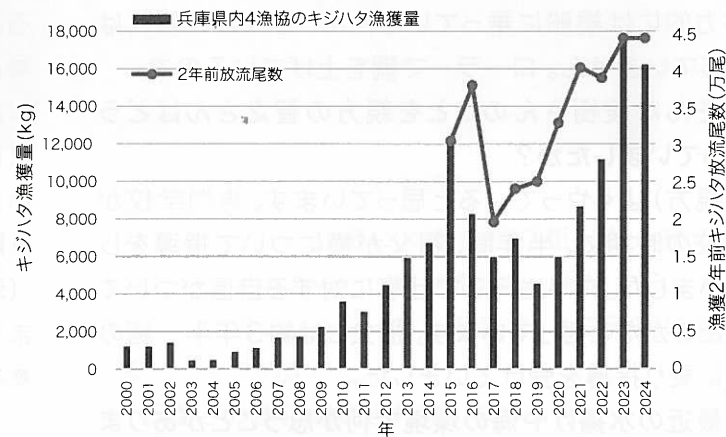


図2 兵庫県内4漁協のキジハタ漁獲量の時系列データ (出典:兵庫県立農林水産技術総合センター未公表データを基に作成)とその2年前のキジハタ放流尾数のグラフ



図3 明石市内のスーパーで売られていた活キジハタ
ここではアコウ鯛という名で販売されていた(もちろん鯛ではありません)

令和7年度

「ひょうご海の子作品展」作文部門 受賞者決定!!

JF兵庫漁連とJF兵庫女性連は、輝く未来を担う小中学生に、海を愛し、美しく豊かな海を守ることの大切さと漁業に親しむ心を育んでもらうため、「ひょうご海の子作品」(作文)を県下の小中学生を対象に募集し、20点のご応募をいただきました。

令和7年11月26日に最終審査会を行い、受賞作品が決定いたしましたので、入選された皆さんをご紹介します。
○JF兵庫漁連HPでも受賞作品を掲載予定!(https://www.seat-sakana.net/uminoko_sakuhin/)

令和7年度 ひょうご海の子作品展 受賞作品一覧(作文)

(敬称略)

賞名	学校名	学年	氏名	題名
兵庫県知事賞	淡路市立浦小学校	6	浦上 葵羽	未来の海を守りたい
兵庫県教育長賞	明石市立朝霧小学校	5	船城 颯人	つりから考える海のごみ問題
JF兵庫漁連会長賞	淡路市立浦小学校	6	増田 葵斗	最高の魚さばき
	淡路市立浦小学校	6	平野 まどか	海
JF兵庫女性連会長賞	淡路市立浦小学校	3	地主 晴媛	思い出の森漁港見学
	姫路市立大津茂小学校	6	井上 航太郎	結成!「海洋戦隊マモルンジャー」
明石市長賞	明石市立二見西小学校	4	仙崎 向葵	わたしのおじいちゃん
農林中央金庫大阪支店長賞	淡路市立浦小学校	6	垂髪 凜太郎	感謝の気持ち
JFなぎさ信漁連理事長賞	淡路市立浦小学校	3	武田 聡介	楽しい森漁港見学
	淡路市立浦小学校	6	前川 恭太郎	海について

※紙面の都合上、佳作は掲載しておりません。

兵庫県知事賞

「未来の海を守りたい」

淡路市立浦小学校 6年生 浦上 葵羽

私は、海の近くに住んでいます。海が大好きで、海水浴して遊んだり、よく父とつりに行きます。この前海に行った時、浜辺にペットボトル、バスケット、ビニール袋などたく山のプラスチックゴミが落ちていました。漁港や海にゴミが落ちているとモヤモヤした気持ちになります。最初は私の大好きな場所にゴミが落ちているのがいやでゴミを拾っていましたが、SDGsのことを知ってからは、もっと積極的にゴミを拾うようになりました。海岸清そうをしに行くと、いつもあつという間に淡路市のゴミ袋がパンパンになります。ゴミをたく山拾うと、スッキリとした良い気持ちになります。それに自分が少しでも海のゴミの量を減らしていると思うと、うれしい気持ちになります。しかし、大変なのはゴミの「処理」です。拾うのは簡単ですが、海岸清そうをした人にしか分からない大変なことがたく山あります。例えば、ペットボトルや空きかんの中身をぬく時は中身の液体が何かが分からないので、中身をぬく手間と共に危険もともないます。また、空きかんは手を切るおそれもあります。このようにペットボトル、空きかんを捨てるだけで、処理に手間と苦労がかかるのです。

みなさんは「SDGs」という言葉を聞いたことがありますか。私は四年生のころ初めてSDGsという言葉を知りました。SDGsとは2030年までに達成すべき17の「持続可能な開発目標」のことです。その中の目標の一つが「海の豊かさを守ろう」という目標です。私は、この目標を知った時絶対かなえたいと思いました。今の海洋環境の現状は毎年ゴミの量が増えていて、プラスチックゴミだけでも合計1億5000万トン以上もあり、ゴミが理由で海の生き物たちに深刻なえいきょうを与えているそうです。例えば、クジラだけでなく、ウミガメやイルカ、海鳥など他の生き物もビニール袋などのプラスチックを食べたり、あみが体にからんでくずついたり死んだりしています。また、プラスチックゴミが小さい破へんになった「マイクロプラスチック」を魚や貝がエサと間ちがえて食べてしまうケースもあるそうです。このままでは、人間が魚を食べることができなくなる時代が来るかもしれません。みなさんも、こんな時代が来ることは望んでいないと思います。だから、積極的に海のことを考えてほしいと思います。

私たちが未来の私たちにできること、未来の海の生き物にできることは、どんなことなのでしょう。それはゴミを捨てないことや、定期的にゴミ拾いをすること、買い物に行く時は必ずエコバックを持っていくことなどだと考えました。大規模なことではできませんが、少しずつ世界中の一人一人が海洋環境のこと頭に入れて生活し、SDGsの目標に近づけていけたらいいと思います。



少し遠くへ、少し昔へ 赤穂市漁業協同組合 白木 永悟

はじめまして。赤穂市漁業協同組合の白木永悟と申します。今回ようそへの寄稿にあたり、何を書こうか迷いましたが、自己紹介をさせていただくことにしました。私は、赤穂市で生まれ育ち、高校と大学共に赤穂市にある学校に進学しました。大学4年生になり、就職活動をする中で、市外への就職も考えましたが、やはり生まれ育った赤穂で働きたいという思いがあり、赤穂市漁業協同組合に入組しました。現在は、事業所担当として、4月末から6月中頃までは、赤穂唐船サンビーチで潮干狩り場を担当し、11月末から3月末までは、坂越かき直販所でかきの販売を担当しております。

私の休日の楽しみは、市外へドライブに出かけることです。車を走らせて、普段の生活とは少し違った景色や空気に触れるのが、何よりの気分転換になっています。中でも最近ハマっているのが、ドライブ先での古着屋めぐりです。岡山・姫路・神戸・大阪など、車で1～2時間圏内には個性的な古着屋がたくさんあります。ふらっと立ち寄った小さな店で、一枚一枚サイズもデザインも違う色々な古着がある中から、自分好きな昔のデザインの物を見つけた時のワクワク感は格別です。古着はただの服ではなく、その時代の背景や誰かのストーリーが詰まっているようで、一着ごとに個性があるところに魅力を感じます。最近購入している古着は、自分が生まれる少し前に作られたものが多く、何十年経ってもまだまだ着れる状態で残っているというところに驚かされます。また、古着屋の店主さんとの何気ない会話や、レトロな店内の空気感も楽しみの一つです。赤穂から少し足を延ばすだけで、こうした出会いがあるのは、土地の魅力でもあると感じています。ドライブで気持ちをリセットしながら、自分の「好き」を見つけていく時間は、日々の仕事にも良い刺激になっています。

最後まで読んでいただきありがとうございました。



令和8年度 兵庫県漁村子弟育英生募集

（一財）兵庫県水産振興基金では令和8年度育英生を次のとおり募集します。

1. 応募資格

- ①県下の漁業協同組合又は水産系統団体に所属する組合員又は職員の「子弟」及び「遺族」であり、高校又は大学等に在学（入学予定を含む）し、所属漁協・団体の長が育英生として適当と認めた方
- ②ただし、日本学生支援機構等から奨学金を受けている方は、本基金の育英生になることができません。

2. 貸与金の額

学 別	貸与月額
大学生	30,000円
高校生	通学生 20,000円
	寄宿生 25,000円

3. 申込方法

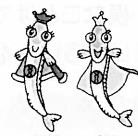
所属漁協を通じて「漁村子弟育英生申出票」、
「貸与申込書及び添付書類」を提出してください。

提出期限	漁村子弟育英生申出票	令和8年3月27日(金)
	貸与申込書及び添付書類	令和8年4月24日(金)

浜のイベントカレンダー

開催日時	イベント名	開催場所	主催者
毎週日曜日8:00～	日曜かに朝市	浜坂漁業協同組合事務所横	JF浜坂
2月21日(土)10:30～	南あわじ漁協わかめまつり	あわじ島まるごと直売所「美菜恋来屋」芝生ゾーン	JF南あわじ
2月28日(土) 9:00～	浜坂みなと海鮮まつり	浜坂漁港第2セリ市場内	JF浜坂

浜の賑わいづくりにご活用下さい。掲載希望の団体様は兵庫県水産振興基金まで。皆様からのご連絡をお待ちしています。



「JAグループ兵庫 農産物直売所キャンペーン」を実施中

JAグループ兵庫では、2/1(日)から2/28(土)までの期間、兵庫県内14JAが運営する農産物直売所50店舗で、神戸ビーフや兵庫県内JAの特産品など豪華景品が当たるキャンペーン「地域の農産物を食べて、兵庫の美味しいものを当てよう!」を実施中です!

農産物直売所(ファーマーズマーケット)とは、収穫したての野菜や果物を農家さん自身で持ち込み、新鮮で美味しい食材を皆さんに直接お届けする店舗のことで、レストランを併設する店舗や、地元産の農産物を使ったお惣菜やお漬物などの加工品が並ぶ店舗など、個性豊かな直売所が県内各地に存在します。

本キャンペーンは、消費者の方々に「地産地消」の意義や価値を知っていただくキッカケとなることを目的に、農家組合員と地域住民・消費者を結ぶ交流拠点であるJA農産物直売所で実施するもので、地元産農産物の消費拡大によって地域農業の維持・発展を図ることも目的としています。

キャンペーンへの応募は非常に簡単♪直売所での購入レシート(税込5,000円分)を専用の応募用紙に貼り付けて店舗に設置された応募箱に投函するだけです。

ぜひ、この機会に兵庫の美味しいものの当選を目指して、最寄りのJAの直売所にお立ち寄りいただき、新鮮で安全・安心な地元産農産物を購入・ご賞味ください。

◆キャンペーン景品

特賞:神戸ビーフ	3万円相当	3名様
JA賞:県内JAの農産物・加工品	3千円相当	70名様

◆応募方法

- STEP① キャンペーン期間中に合計5,000円(税込)以上お買い物(複数回の合算もOK♪)
STEP② お買い物レシートを応募用紙に貼付&簡単なアンケートに回答
STEP③ 直売所に設置された応募箱に投函して応募完了

キャンペーン参加店舗の
目印はこちら↓!



キャンペーン参加店舗は
JA兵庫中央会
公式Instagram
(ja_hyogo)の
1/31の投稿をチェック↓!



@JA_HYOGO

<https://ja-grp-hyogo.or.jp/>

ピースアクション広島訪問

戦後・被爆80年の年に、「平和について考え、自分たちができることを考える」ことを目的にピースアクション委員会が被爆地訪問を企画し、会員生協の役職員、組合員23人が11月4日に広島を訪れました。

新神戸駅に集合後、新幹線・バスでホロコースト記念館(広島県福山市)を訪問。記念館を開設した大塚氏と館長の吉田氏から講演と館内の解説をいただきました。

午後からは、原爆ドーム、原爆の子の像などの碑めぐりガイドをしていただきながら平和記念公園を巡り、最後に平和記念資料館を見学しました。

「参加者の意見・感想」

- ・「なぜ人間はお互い仲良く平和に暮らせないのだろう」というアンケートの問いにみんなで考えたいと思います。
- ・戦争は人が起こすこと、止めるためにできることはある。あきらめてはだめだと伝えます。
- ・多くの命が奪われたこと、そしてその悲しみが、願いが、平和への強い思いとなっていると感じました。
- ・平和記念公園には海外の方、修学旅行の高校生がたくさん来ていて、皆さんが平和について少しでも感じてくれれば、良いなと思いました。



大塚氏



集合写真

<https://www.coop-hyogo-union.or.jp/>

協同組合人養成講座 2月講座 2月16日(月)のご案内

開催時間	講座名	講 師
13:30～15:00	「会計とは」	兵庫県漁業協同組合連合会 常勤監事 田中 健二 氏
15:10～16:40	「ひょうごの豊かな海づくり」	兵庫県 環境部 水大気課 豊かな海再生推進官 内田 径孝 氏

JF兵庫漁連

講座はWEB受講も可能ですので、多数の方々の参加をお待ちしております。また、会館での参加者による情報交換会では、簡単な食事と飲物を交えての職員間のコミュニケーションが図れますので、会館での受講にも参加下さい。

令和7年度

「ひょうご海の子作品展」絵画部門受賞者決定!!

JF兵庫漁連とJF兵庫女性連は、輝く未来を担う小中学生に、海を愛し、美しく豊かな海を守ることの大切さと漁業に親しむ心を育んでもらうため、「ひょうご海の子作品」(絵画)を県下の小中学生を対象に募集し、740点のご応募をいただきました。

令和7年10月20日に最終審査会を行い、受賞作品が決定いたしましたので、入選された皆さんをご紹介します。
 ○JF兵庫漁連HPでも受賞作品を掲載予定! (https://www.seat-sakana.net/uminoko_sakuhin/)



<兵庫県知事賞> 「わかめ干し」
 南あわじ市立西淡中学校 2年生 蜂須賀 佑輔 さん



<兵庫県教育長賞> 「お魚天国の家島の海」
 姫路市立安室東小学校 4年生 吉田 拍流 さん

令和7年度 ひょうご海の子作品展 受賞作品一覧(絵画)

(敬称略)

賞名	学校名	学年	氏名	題名
兵庫県知事賞	南あわじ市立西淡中学校	2	蜂須賀 佑輔	わかめ干し
兵庫県教育長賞	姫路市立安室東小学校	4	吉田 拍流	お魚天国の家島の海
JF兵庫漁連会長賞	新温泉町立浜坂北小学校	2	西垣 奈那	新温泉町 底引網漁
	加古郡播磨町立播磨南小学校	4	清水 心莉	干ダコ
JF兵庫県女性連会長賞	明石市立谷八木小学校	1	野田 航暉	海中探検! あかし大冒険!!
	洲本市立安乎中学校	1	神代 陽香	網の修理
明石市長賞	加古川市立氷丘南小学校	3	大持 翔平	大きなタコ
農林中央金庫 大阪支店長賞	洲本市立洲本第三小学校	6	浅井 絵捺	とれたてシラス
なぎさ信漁連理事長賞	市川町立市川中学校	3	上尾 愛衣莉	海の幸
	明石市立藤江小学校	5	小俣 明花莉	がんばる漁しさん

※紙面の都合上、佳作は掲載しておりません。

表紙の言葉



南淡漁業協同組合 松本 陵樹さん

JF南淡で船びき網漁業に従事されている松本 陵樹さんにお話を伺いました。休日の過ごし方のお話の中で、趣味の釣りについて楽しそうに話されたことが特に印象に残りました。インタビュー記事については4~5ページをご覧ください。